

グッとくる山陰

2019 冬
Winter

ご自由にお持ち帰りください

[特集]

中国山地で夢を掴んだ鉄山師たちの記録

たたらドリームの 跡形を探して

あと かた

[山陰の逸品]

うれしい出会い 山陰のいっぴん選

[グッとくるコラム]

たたらに導かれた山陰、 そして日本の文明

石村 隆男(山陰いいもの探果隊 隊員)

【表紙写真】冬の伯備線(伯耆溝口~江尾間)
Photo:Takashi Karaki

たたらに 導かれた山陰、 そして日本の文明

「鉄は国家なり」と表現された時代がありました。特に産業革命以降は産業の中核をなす材料であり、鉄の生産量は国力の指標になりました。個人的には視点を更に高くして、「鉄は文明なり」と形容してもいいのではないかと思います。それくらいに鉄は私達の文明をささえてきました。道具やインフラなど目に見えないカタチのものはもちろんですが、鉄イオンという目には見えないカタチの元素がヒトはもちろん、地球上の生き物全ての命を司ってきたことも認識しておきたいものです。

話が大きくなりましたが、山陰の歴史を辿ると、その中心に「たたら(製鉄)」があることに気がきます。たたらとのつながりを手繰っていくと、工業はもとより林業、農業、畜産業、水産業、商業(流通、サービス)、交流産業など全ての項目が、地域の経済、文化、政治、信仰、人々の生きざまなど歴史を形成してきたことがわかります。さらに、私が住む大地(弓ヶ浜半島や出雲平野など大部分の平野部)もたたら砂鉄採取の際に出た廃砂が流されて形成された訳で、たたら之恩恵なしには私自身が存在していなかったのかもしれない。

さらに歴史を辿ると、日本形成の神話にも至ります。約1300年前に編纂された「古事記」では、スサノウノミコトが鳥上峰(現在の船通山)※日野川・斐伊川の源流域の山で、たたら中心エリア)の麓でヤマタノオロチを退治し、その尾から取り出した剣が皇位を象徴する「三種の神器」のひとつ「天叢雲剣(草薙剣)」ということ。この剣が鉄かどうか不明ではありますが、その場所や物語から類推すると鉄の可能性も。だとしたら、まさに神代よりたたらが私達の歴史の中心にあったのかもしれない。ちなみに鉄は古くは「鐵」と表記していました。この字を分解すると「金(属)の王なる哉」となります。

国宝 太刀 銘 安綱 登場!
(名物 童子切)

「最古の日本刀の世界 安綱・古伯者展」

会期:2019.12.28(土)~2020.3.1(日)
会場:奈良春日大社 国宝殿
<https://kasugakatana.com/>

山陰いいもの探果隊 隊員
石村 隆男
いしむら たかお

とっとりコンベンションビューロー理事長
鳥取県米子市在住。
大山が見えるエリアはひとつの文化圏として大山王国と名付け、この圏域のファンづくりの事業を取り組む。近年は、「不思議と素敵“大山ワンダー”」というテーマで、圏域の魅力を深掘りする情報発信中。

大山を望むあめつち(伯耆大山~淡江間)



山陰を走る観光列車「あめつち」

【運行区間】山陰本線(鳥取⇄出雲市)

| | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 【下り】 | 鳥取 | 倉吉 | 米子 | 安来 | 松江 | 出雲市 |
| 鳥取→出雲市 | 9:00発 | 9:45発 | 11:06発 | 11:16発 | 11:45発 | 12:47着 |
| 【上り】 | 出雲市 | 玉造温泉 | 松江 | 安来 | 米子 | 倉吉 |
| 出雲市→鳥取 | 13:41発 | 14:26発 | 14:43発 | 15:22発 | 15:35発 | 16:36発 |
| | | | | | | 17:36着 |

- 土休日を中心に、鳥取~出雲市間を1日1往復運転します。
- 乗車券の他に普通列車の指定席グリーン券が必要です。(全車指定席)
- ご利用料金の例(大人お一人様・運賃・料金合計):
【鳥取~出雲市】4,630円、【鳥取~米子】2,690円、
【米子~出雲市】2,170円、【松江~出雲市】1,370円

※運転日、お食事のお申し込み方法など詳しくは [観光列車の旅時間](#) 検索



大山口駅新駅舎
2020年2月完成(予定)

「町の風景となる駅」

木材をふんだんに使用した山小屋風の駅舎で、月日を経ることで深みが増す、地域に愛される駅へ。



新たな長距離列車
WEST EXPRESS 銀河
2020年5月8日
運行開始

【運行区間】京都・大阪~出雲市(2020年5月~9月)
※伯備線・山陰本線の停車駅:備中高梁(上りのみ)、生山(下りのみ)、根府(上りのみ)、米子、安来、松江、玉造温泉、宍道、出雲市

グッとくる山陰 冬号

発行元/JR西日本米子支社 鳥取県米子市弥生町2
☎0859-32-0255 *記載の情報は、2019年12月1日時点のものです。



あなたの知らない山陰、更新中。
山陰いいもの 検索 右記コードからサイトへGO! →



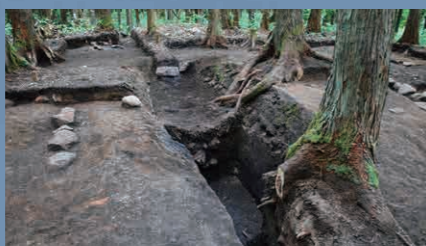
中国山地で夢を掴んだ 鉄山師たちの記録

たたたら ドリム の 跡形を探して

山陰と山陽にまたがる中国山地は、
豊かな水と森林に恵まれた特別な地。
古来、人々は、その地層に眠る良質な砂鉄を採取して、
「たたら製鉄」の一大産地を築きました。

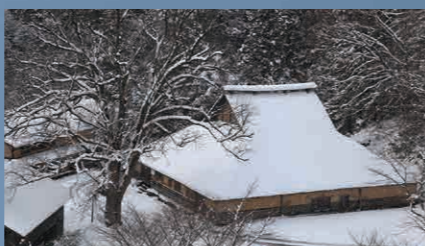
日本の鉄の8割を生産した 大鉄山師たちがいた

「たたら製鉄」とは、
かつて全国各地で操業が行われていた日本古来の製鉄法。
山や川から採れる砂鉄を原料とし、
木炭の火力を用いて製錬することで鉄を得てきました。
ことに山陰地方一帯は花崗岩から成り立つ地層で、
不純物の少ない良質な真砂砂鉄が豊富に採れるエリア。
加えて製鉄には欠かせない豊かな水と森林に恵まれたことで、
日本のたたら製鉄一大産地となったのです。
出雲国(島根県)では、江戸中期から領内の9鉄師に藩の所有する山林を
木炭産出用の山として貸与するなど独占的な経営を保証しました。
その中でも、松江藩鉄師御三家として台頭したのが田部家・絲原家・櫻井家でした。
たたら製鉄は藩庫を潤す重要な産業として、
松江藩は様々な政策により、鉄山師たちを手厚く庇護しました。
一方、伯耆国(鳥取県)では、鳥取藩はいわゆる放任主義。
支援や救済など行わない代わりに、
届けを出して年貢を納めさえすれば、
誰もが製鉄操業を営む鉄山師になれたのです。
こうして伯耆国奥日野エリアには
近藤家を筆頭に当時大小20以上の鉄山師が割拠していたといえます。
江戸時代から明治時代にかけて、
山陰のたたら経営者「鉄山師・鉄師」たちは、
日本の産業発展を支えながら、
地域経済の活性化と文化の発展に貢献したのです。



つごうやま
都合山たたら跡

近藤家が明治22年～32年まで操業。操業当時、東京帝国大学の俄国一博士が行った現地調査を基に平成20年に発掘調査が実施され、高殿や製鉄炉跡などが確認された学術的にも貴重な遺跡。
鳥取県日野郡日野町中管
アクセス：JR上菅駅より徒歩約1時間
お問い合わせ：0859-72-0249
(日野町商工会内たたら顕彰会)
※専任者はいないため折り返し連絡



すがや
菅谷たたら

田部家が経営した菅谷たたら山内に保存される高殿は、世界で唯一残る江戸時代の製鉄工場。国の重要有形民俗文化財に指定。周囲には元小屋や大銅場などの跡形が点在。TWILIGHT EXPRESS瑞風の立ち寄りルートでもある。
島根県雲南市吉田町4210-2
アクセス：JR木次線・木次駅よりタクシーで約30分
お問い合わせ：0854-74-0350



地域経済の活性化と文化の発展に貢献したのです。

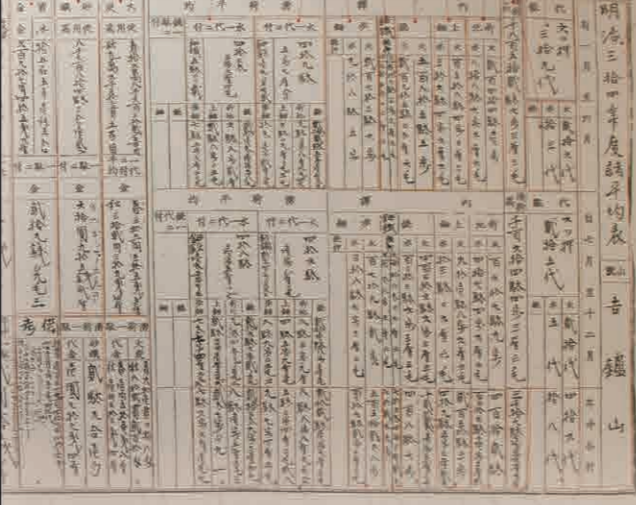
あけちうげ
明地峠の雲海

鳥取県日野郡日野町と岡山県新見市との県境に位置する明地峠の雲海。晴れた日には遠く大山を望む。11月中旬から12月上旬頃、気温がぐんと下がった晴れの日の夜明け前から早朝にかけてが雲海の見頃時期とされ、標高約650mの展望台は絶好の撮影スポット。
Photo:Takashi Karaki

根雨・近藤家の経営手腕

鳥取県日野郡日野町根雨は、近藤家のお膝元。徳川時代、参勤交代が交差する宿場町として栄えていた。今はひっそりと息を潜める根雨の町並みですが、近藤家のお屋敷や、近藤家が町に寄付した公会堂などが往時の姿のまま付んでいます。

近藤家が製鉄事業に乗り出したのは、2代目の近藤喜兵衛、安永8年(1779)のことでした。天保7年(1836)に大阪に直営の鉄店を開設して全国へ販路の拡張を行ったのは画期的なこと。当時、飛脚による情報交換が頻繁に行わ



近藤家の帳面

「明治34年度、各鉄山諸平均及び消耗費対照表」と題された近藤家の帳面は、各鉄山から提出された証書類を総合し、たたら生産量やコスト・管理費などの諸経費を比較して合理的経営を促している。丁寧な文字で正確に記されたとの紙面からも伝わるのは、徹底された近藤家の合理的経営。「たたら楽校・根雨楽舎」にて展示。



近藤家一族(個人所蔵)

れ、需要や景気の動向などをつぶさに把握。経営戦略を立て、鉄の生産量に反映させていました。幕末の頃の記録には、大阪から根雨まで、一度の飛脚が運んだ金額は、現在の価値に換算すると約24億円であったと記されています。

近藤家が有力となったのは、合理的経営に徹したことが大きな要因ですが、その中でも特筆すべきは、あらゆる帳簿の整備を図ってムダな費用を抑えたこと。ビジネスの成功に最も要求される計数管理能力に長けていたことでした。

また一方では、たたら従事者への傷病保障費や退職者への扶助など福利厚生費用を惜しまなかったことも、今なお慕われ続ける近藤家の手腕でした。残された近藤家文書はおよそ10万点。それは詳細なガイドブックとなって、私たちに、山陰たたら製鉄の歴史を物語ってくれるのです。



たたら楽校 根雨楽舎

明治時代初期に建てられた築150年の近藤家一族のお屋敷を開放した、奥日野のたたら歴史をたどり理解を広めるための学び舎。近藤家を中心とした鉄山師の歴史や暮らしぶりなどを楽しく紹介。鳥取県日野郡日野町根雨645
アクセス:JR根雨駅より徒歩10分
お問い合わせ:TEL 0859-72-0249(日野町商工会内たたら顕彰会)
※専任者はいないため折り返し連絡
※12月~4月初旬は冬季休校のため予約が必要

栄枯盛衰を経て 今も熱いたたらの炎

時代が明治になると、鎖国の終了とともに安価な西洋鉄が輸入されはじめ、たたら製鉄は徐々に苦境に立たされていきます。

そんな中、近藤家は、地域経済を支えるため、蒸気機関や水力送風機を導入して省力化を図った新工場を建設。明治27年(1894)頃には、創業以来最高の生産高を記録しています。

そして明治36年(1903)、田部家、絲原家、櫻井家らと協同で、「鉄材売納組合契約」を結ぶと、翌年に勃発した日露戦争により、政府筋から大量受注。一時的に景気は回復へと向かいますが、そうした特需も長くは続かず。輸入鉄への転換期とともに、たたら製鉄は終焉へと向かうのです。

大正10年(1921)、第一次世界大戦の終結により、ワシントン海軍軍縮条約が締結されると、ほとんどのたたら生産は終了。大正時代とともに、山陰のたたらは姿を消すことになりました。

けれど、たたらが地域にもたらした影響は今も熱いまま。日本美術刀剣保存協会、略称「日刀保」が施設を復元して操業を継続する「日刀保たたら」では、国内で唯一、日本刀の原料となる玉鋼を製造。また昨年、松江藩鉄師御三家のひとつ田部家が約100年ぶりに再び操業を開始し、同時に地元

産学官連携による「たたら里づくりプロジェクト推進協議会」を発足。たたら炎は、今、新たな光を灯し山陰を照らし始めています。



田部家のたたら吹き

江戸時代、たたら製鉄業で栄えた田部家の流れをくむ企業(株)田部が、鉄の歴史村地域振興事業団の近代たたらを使用し操業を開始。約100年の歳月を経て、2018年5月からたたら炎が再びともされた。

〈スペシャルプレゼンター〉



藤原 洋一
ふじわら よういち

伯耆国たたら顕彰会事務局長
奥日野地域における「たたら」の歴史・文化を日々探求し、これまで日野郡日野町を中心に約400カ所の遺跡を踏査。未確認遺跡を数々見つけ出す奥日野のインディ・ジョーンズ的な存在。



近藤 登志夫
こんどう としお

伯耆国たたら顕彰会全盛時には奥日野周辺に約70ヶ所のたたら製鉄を営み、日野郡民3万人の経済を支えていた近藤家9代目当主。現在は、たたら楽校・根雨楽舎ガイドとして奥日野のたたら伝承の語り部として活動中。



和鋼博物館

日本の製鉄法たたらに関する国内唯一の総合博物館。和鋼生産用具や映像、体験コーナーや日本刀の展示なども充実。国の重要有形文化財に指定された足踏み式「天秤ふいご」は体験も可能。鳥根県安来市安来町1058
アクセス:JR安来駅より徒歩15分
お問い合わせ:0854-23-2500



金屋子神社

全国に1200社を数える金屋子神社の総本山。古来、たたら場には必ず祀られていた製鉄の神様。現在でも製鉄関係者から厚い信仰を集め、春秋の大祭には県内外から多くの参詣者が訪れる。鳥根県安来市広瀬町西比田
アクセス:JR安来駅より徒歩15分
お問い合わせ:TEL0854-34-0700(金屋子神話民俗館)



淡いピンクの古代米酒

約1300年前に編纂された古事記。そこには手間山の麓で一度は絶命した大国主命(オオクニヌシノミコト)が、比賣神、きさがい姫とうむぎ姫の治療で蘇生し復活したという神話が記されています。その治療の際に使ったとされる「清水井」の湧水。この清水井が流れ込む水田だけで栽培した古代米サヨムラサキを使用し造られた神話の薫る清酒です。思わず目を奪われる淡いピンク色に女性好みのフルーティーでスッキリとした味わいが特徴です。

[取扱店]
 ○鳥取駅のおみやげ薬市
 ○米子駅のおみやげ薬市
 ○松江駅のおみやげ薬市
 合同会社 清水川
 鳥取県西伯郡南部町清水川1230
 ☎0859-66-3217
<http://shimizugawa.com>

神話の酒
 きさがい姫とうむぎ姫
 (180ml×2本入り)
 2,000円(税抜)



山陰の いっぴん選

うれしい出会い



ワイングラスで
おしゃべりどうぞ
庄倉三保子さん



焙煎玄米ひとくちクッキー(各34g)
 プレーン・あま醤油油・出西生姜 各540円(税抜)★
 [取扱店]
 ○鳥取駅のおみやげ薬市
 ○米子駅のおみやげ薬市
 ○松江駅のおみやげ薬市
 株式会社 加地
 鳥取県仁多郡奥出雲町三成1295-3
 ☎0854-54-9077
<https://www.okutatara.com>



お酒と一緒に
食べても
美味しいです
若槻倫子さん



コリコリ食感の しいたけドレッシング

おいしいだけ
ドレッシング(150ml)
482円(税抜)★
 [取扱店]
 ○鳥取駅のおみやげ薬市
 ○米子駅のおみやげ薬市
 ○松江駅のおみやげ薬市
 松尾農園
 鳥取県日野郡日南町新屋255-5
 ☎0859-84-0569
<https://matuonouenn.shopinfo.jp>



自然にっばいで
育てました
松尾 光栄さん



8 orochi(オロチ)大東茶(3g×8袋)1,000円(税抜)★
 [取扱店]
 ○鳥取駅のおみやげ薬市
 ○米子駅のおみやげ薬市
 ○松江駅のおみやげ薬市
 株式会社 藤原茶問屋
 鳥取県雲南市大東町大東1677-1
 ☎0854-43-2113
<http://chadonya.com>





神話の里の
マリアージュを
お楽しみ下さい
藤原 馨さん

茶師厳選の 地元食材との ブレンド茶

大東町では、松江藩主の松平不昧公がその地で一服したお茶に感動し、お茶の栽培に励むよう命じたと伝えられています。「8 orochi」は、240年もの歴史を受け継いだ大東茶をこだわりの地元食材と掛け合わせました。茶葉と食材それぞれの風味を引き出すため、茶師が試行を重ねたブレンド茶です。神話やマタノオロチにちなんだ名を冠し、お土産にぴったりです。








山陰のいいもの
今すぐお買い求めいただけます

おみやげ薬市 楽天 検索

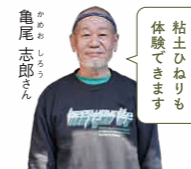


※おみやげ薬市はJR西日本山陰開発(株)が運営するおみやげ店の商標です。

温もりのある 手ざわりと 鉄釉薬の 草文様

鳥根県安来市広瀬に工房を構える方円窯。窯主の亀尾志郎さんは高校卒業後、茨城や京都で修行を重ねた後、マレーシアでも一年間作陶。そして昭和54年に方円窯を開窯されました。揺らし(陶磁器の装飾方法で、表面を削り模様を描くこと)の技法や、鉄絵で描かれる伸びやかな草花文など、培った技術と獨創性で生活陶器をメインに製作しています。「草文様長角皿」は、鉄を混ぜ込んだ釉薬で描いた草文様と落ち着いた雰囲気の魅力です。

草文様長角皿(1枚)1,000円(税抜)
 方円窯
 鳥根県安来市広瀬町下山佐2534-1
 ☎0854-32-3933
 [取扱店] ○松江駅のおみやげ薬市



工原では
粘土ひねりも
体験できます
亀尾 志郎さん